

問 42 昨年のあなた自身とあなたの夫の収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄にご記入ください。なお、「14. 1000 万円以上」にあてはまる場合には、差しつかえなければ具体的な金額をご記入ください。

回答欄	
あなた	
あなたの夫	

1. なし	9. 450～550 万円未満
2. 1～50 万円未満	10. 550～650 万円未満
3. 50～100 万円未満	11. 650～750 万円未満
4. 100～130 万円未満	12. 750～850 万円未満
5. 130～150 万円未満	13. 850～1000 万円未満
6. 150～250 万円未満	14. <u>1000 万円以上</u>
7. 250～350 万円未満	↳ [あなた 約 _____ 万円 夫 約 _____ 万円
8. 350～450 万円未満	

問 43 下記に挙げた子育て支援サービスのうち、地域の中にお住まいの経験者や熱意のある方などのボランティアによるサービスを受けたいと考えるものはありますか。a～dの分野について、それぞれ、あてはまる番号すべてに○をしてください。「e. その他」については、ここに挙がっていないが提供してほしいサービスについて等、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

a. 子どもの世話や家事に関すること	1. 一時預かり 2. 保育園・習い事等の送迎 3. 食事の世話・介助 4. 子どもの遊び相手 5. 洗濯・掃除 6. 入浴・寝かしつけ 7. その他 ()
b. 子どもの遊び場提供に関すること	1. 遊び・体操・音楽などのサークル活動、集い 2. 本の読み聞かせ 3. 自然体験・社会体験の場の提供 4. その他 ()
c. 育児相談に関すること	1. 授乳・離乳・排泄など基本的な生活習慣についての相談 2. 心身の発達、病気など医学的な問題についての相談 3. しつけなど育児方法についての相談 4. その他 ()
d. 情報提供に関すること	1. インターネットによる育児情報の提供・育児相談 2. 育児講習会の開催 3. その他 ()
e. その他	()

問 44 差しつかえなければ、あなた方ご夫婦の住んでいる町の番号に一つだけ○をつけてください。
町番号については、下表をご参照ください。

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 13 ・ 14

■ 町番号表（五十音順）

ア	カ	サ	天神町 1	初沢町 2	みなみ野 12
暁町 1	鹿島 4	左入町 11	廿里町 2	東浅川町 2	宮下町 11
旭町 1	加住町 11	散田町 6	戸吹町 11	東中野 4	美山町 10
東町 1	片倉町 12	下恩方町 9	ナ	兵衛 12	明神町 1
石川町 14	叶谷町 8	下柚木 3	中町 1	日吉町 1	めじろ台 6
泉町 8	上巻分方町 8	城山手 6	長沼町 13	平岡町 1	元八王子町 8
犬目町 10	上恩方町 9	新町 1	中野上町 1	富士見町 1	元本郷町 1
上野町 1	上川町 10	諏訪町 8	中野山王 1	別所 5	元横山町 1
打越町 13	上柚木 3	千人町 1	中野町 1	堀之内 3	ヤ
宇津木町 14	川口町 10	タ	長房町 6	本郷町 1	八木町 1
宇津貫町 12	川町 8	台町 1	中山 3	本町 1	谷野町 11
梅坪町 11	北野台 13	大楽寺町 8	七国 12	マ	山田町 6
裏高尾町 2	北野町 13	平町 14	並木町 6	松が谷 4	鍵水 5
追分町 1	絹ヶ丘 13	高尾町 2	楢原町 10	松木 5	八日町 1
大塚 4	清川町 1	高倉町 14	南陽台 3	丸山町 14	横川町 8
大船町 7	柗田町 7	高月町 11	西浅川町 2	三崎町 1	横山町 1
大谷町 14	久保山町 14	滝山町 11	西片倉 12	みつい台 11	四谷町 8
大横町 1	越野 3	館町 7	西寺方町 9	緑町 1	万町 1
大和田町 1	小比企町 12	田町 1	式分方町 8	南浅川町 2	
小門町 1	小宮町 14	丹木町 11	ハ	南大沢 5	
尾崎町 11	子安町 1	寺田町 7	狭間町 6	南新町 1	
小津町 9		寺町 1	八幡町 1	南町 1	

◆この調査の内容に関連してご意見・ご要望がありましたら、何でもご記入ください。

調査票の記入は以上で終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。
誠に勝手ながら、平成15年12月17日(水)までにご投かんくださるようお願い申し上げます。

少子化に関する市民調査(2)

平成15年11月
(調査実施) 八王子市子ども政策課
(調査研究) 少子化研究会
(研究助成) 厚生労働省

※少子化研究会は国立社会保障・人口問題研究所を中心とした厚生労働省の研究プロジェクトです。

*** 調査ご協力のお願い ***

少子化の進行は、社会経済全般にわたって大きな影響を及ぼすと予測されており、八王子市においても、少子化の動向をふまえた市政運営が、これまで以上に重要になってきております。

今回の調査は、市民の皆様が、仕事、家族、結婚、出産・子育てといったことに対して、どのような意識をお持ちになっているかをおうかがいするために実施するものです。市民の皆様の率直な考えをお聞かせいただき、それらのご意見を少子化に関する政策立案の基礎資料にさせていただきます。

調査をお願いする皆様は、市内在住の20歳から49歳の独身の方、約3000名を無作為に選ばせていただきました。(※調査対象にあたらなときは、大変申し訳ございません。お手数ですが本調査用紙を破棄していただきますようお願い申し上げます。)

この調査は無記名で行なわれ、また、回答はすべて統計的に処理されるため、個人が特定されることはありません。また、この調査票に記入した事項は、統計以外の目的に使用したり、他人にもらしたりすることは絶対にありません。本調査の主旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成15年11月 八王子市子ども家庭部子ども政策課

<アンケート調査のご記入にあたって>

- ① ボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ② 質問番号順にお答えください。矢印(→)では指示にしたがってお進みください。

誠に勝手ながら、平成15年12月17日(水)までに、ご投かんくださるようお願い申し上げます。
(返信用封筒に切手を貼る必要も、封筒にお名前を書く必要もありません。)

問合せ先：八王子市子ども家庭部子ども政策課
電話：(20)7391 (ダイヤルイン)

問1 あなたの出生年月と性別をご記入ください。

出生年月
昭和____年____月生まれ 満____歳

性別
1. 男性 2. 女性

問2 あなたの学校卒業後(中退後)最初についた仕事と現在の仕事についておたずねします。各時期における(1)従業上の地位, (2)職業, (3)就業先の従業員数について, 選択肢からあてはまるものを選び, 太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。(1)で7を選んだ方は, (2)(3)への記入は必要ありません。

対象時期↓	(1) 従業上の地位	(2) 職業	(3) 就業先の従業員数 (本社・支社・工場のすべてを含む)
		1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職(学生を含む)・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・保安職業 3. 農林漁業作業 4. 現場労働(運輸・製造・建設・その他) 5. その他
a. 卒業(中退)後の初職	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
b. 現在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

問3 あなたが学校卒業後(中退後)に初めて仕事についたのはいつですか。これまでに仕事についたことのない方は記入の必要はありません。

[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月

問4 あなたの(1)一日の平均労働時間, (2)一週間の平均労働日数, (3)平均的な通勤時間(片道), (4)平均的な帰宅時間についておたずねします。下の各欄について, それぞれ, あてはまる数字をご記入ください。仕事をお持ちでない方は記入の必要はありません。

(1) 一日の平均労働時間	(2) 一週間の平均労働日数	(3) 平均的な通勤時間(片道)	(4) 平均的な帰宅時間
____時間	____日	____時間____分	[1. 午前 2. 午後] ____時頃

問 5 あなたのご両親の出生年月についておたずねします。(1) 出生年月を記入し、(2) 現在の状況についても、あてはまる番号に○をつけてください。

対象者	(1)出生年月	(2)現在の状況
父親	[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦] _____年_____月	1. 健在 2. すでに死亡
母親	[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦] _____年_____月	1. 健在 2. すでに死亡

問 6 あなたが 15 歳の頃、あなたのご家庭の暮らしは、当時の平均的な家庭と比べて、どうでしたか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
 ← 低い 高い →

問 7 現在のあなたの暮らしは、世間一般と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
 ← 低い 高い →

問 8 現在のあなたの暮らしは、あなたが 15 歳の頃と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
 ← 低い 高い →

問 9 あなたが 15 歳の頃のあなたの父親は、仕事と家庭のどちらを優先していましたか。また、事実とは別に、あなたは仕事と家庭のバランスという点でどのような父親像が望ましいと思いますか。それぞれ、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。なお、15 歳の頃に父親が不在だった方は、(1)は記入の必要はありません。

(1) あなたが 15 歳の頃のあなたの父親

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
 ← 家庭優先 仕事優先 →

(2) あなたの望む父親像

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
 ← 家庭優先 仕事優先 →

問10 あなたには現在、(1) 交際している異性がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
また、交際相手がいる方は、(2) その方(二人以上いる場合はもっとも親しい人)との結婚の希望についてお答えください。

(1) 交際している異性の有無	(2) 交際相手との結婚の希望
1. 交際している異性はいない 2. 友人として交際している異性がいる 3. 恋人として交際している異性がいる 4. 婚約者がいる	1. 結婚したいと思っている 2. 特に結婚は考えていない

} →

→ 問12へ

問11 問10の(1)で1~3のいずれかを選んだ方におたずねします。あなたは、結婚を意識してパートナーを探していますか。

1. はい 2. いいえ

問12 現在のあなたの結婚に対する意欲の強さについて、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
← 弱い										強い →								

問13 あなたは、将来ご自分が子どもを持つことについてどう考えていますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。すでに子どもがいる場合は、11に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
← 子どもは持たなくてもよい										子どもは必ず持ちたい →									
										が子す いどで るもに									

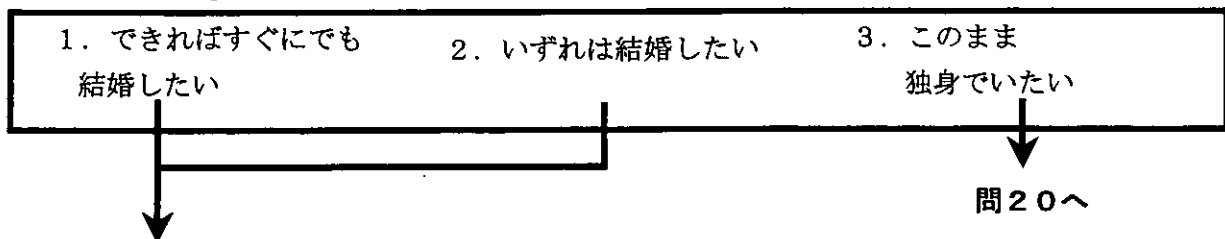
問14 あなたは「結婚適齢期」というものがあると思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。あると思う方は、男性・女性それぞれの結婚適齢期について、数字をご記入ください。

男性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う →	□ □ 歳くらい
女性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う →	□ □ 歳くらい

問 15 次の a~k の考え方について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

考え方	1	2	3	4
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そうは思わない	そうは思わない
a. 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
b. 子どもが小さいうちは、母親は育児に専念すべきだ	1	2	3	4
c. 年をとった親は子どもが面倒をみるべきだ	1	2	3	4
d. 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ	1	2	3	4
e. 子どもは法的に結婚した夫婦の間で生まれるべきだ	1	2	3	4
f. 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4
g. 男性も身の回りのことや家事をするべきだ	1	2	3	4
h. 一生独身でいるより、結婚したほうがよい	1	2	3	4
i. 夫に十分な収入がある場合、妻は仕事を持たない方がよい	1	2	3	4
j. 妻にとって、自分の仕事を持つよりも夫の仕事の手助けをする方が大切	1	2	3	4
k. 母親が働くと、小学校へあがる前の子どもに良くない影響を与える	1	2	3	4

問 16 あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。



問 17 あなたは何歳くらいのときに結婚したいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。1を選んだ場合は、希望する結婚年齢をご記入ください。

1.	□	□	歳くらい
2. 何歳でもよい			

問 18 あなたは、配偶者と自分の収入を合わせて、手取りで月収がどのくらいあれば結婚してもよいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|-----------|
| 1. 20万円未満 | 4. 40～50万円未満 | 7. 70万円以上 |
| 2. 20～30万円未満 | 5. 50～60万円未満 | 8. わからない |
| 3. 30～40万円未満 | 6. 60～70万円未満 | |

問 19 あなたの結婚後の家事分担に対する考えについておたずねします。あなたは、将来の夫または妻に対して、次の a～i に挙げる家事・育児をどの程度してほしいですか。太枠内のあてはまる番号に、それぞれ1つずつ○をつけてください。(f～i は将来子どもがほしい方のみお答えください。)

家事・子どもの世話の種類		1 しなくて よい	2 ときどきし てほしい	3 半分程度 してほしい	4 ほとんど してほしい	5 すべて してほしい
家事・ 介護について <small>※全員の方が記入</small>	a. 家の掃除	1	2	3	4	5
	b. 洗濯	1	2	3	4	5
	c. 夕食の用意	1	2	3	4	5
	d. 買物(日用品や食料品)	1	2	3	4	5
	e. 親などの介護	1	2	3	4	5
育児について <small>※将来子どもが欲しい方</small>	f. 子どもの食事の世話	1	2	3	4	5
	g. 子どもの送り迎え	1	2	3	4	5
	h. 子どもの遊び相手	1	2	3	4	5
	i. 子どもを風呂に入れる	1	2	3	4	5

問 20 あなたは将来、子どもを何人持ちたいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は人数をご記入ください。

- | | |
|-------|--------------------|
| 0. 0人 | 3. 3人 |
| 1. 1人 | 4. 4人 |
| 2. 2人 | 5. 5人以上(具体的に____人) |

問 21 あなたは現在、どの程度自立した生活を送っていると思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
← 自立していない										自立している →									

問 22 あなたの兄弟姉妹数をカッコ内に記入してください。いないときは0をご記入ください。

兄 () 人	姉 () 人	弟 () 人	妹 () 人
----------------	----------------	----------------	----------------

問 23 あなたはこれまでに結婚をしたことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 結婚したことはない 2. 離別した 3. 死別した

問 24 下欄に女性の生き方がいくつか示してあります。

【女性の方へ】

- (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
- (2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

【男性の方へ】

- (1) 配偶者となる女性には、あなたの理想としてどのようなタイプの人生を送って欲しいと思いますか。
- (2) 配偶者となる女性の人生は、実際にはどのタイプになると思いますか。



それぞれ、あてはまる番号を下の選択肢の中から選び、回答欄にご記入ください。
 なお、「7. その他」を選ぶ場合は、具体的な内容をご記入ください。

【下の回答欄に番号を記入】	
1. 結婚・出産で仕事を辞めず、フルタイムの仕事続ける	
2. 結婚・出産で仕事を辞めず、パートタイムの仕事続ける	
3. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にフルタイムの仕事につく	
4. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にパートタイムの仕事につく	
5. 結婚あるいは出産を機に退職し、その後は仕事につかない	
6. 結婚・出産をせず、仕事続ける	
7. その他 (具体的に: _____)	




回 答 欄	
(1)理想とする人生のタイプ	
(2)実際になりそうな人生のタイプ	

問 25 親との別居経験についておたずねします。あなたは、(1) これまでに親と別居して生活したことがありますか。ある場合は、初めて親元を離れた時の年月と(2)主な別居理由、および(3)親元を離れる前に住んでいた地域についてお答えください。


(1) 別居経験の有無	(2) 別居理由 ※主なもの1つに○	(3) 別居前居住地
1. ある  [1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] 年 月に別居  2. ない	1. 進学 2. 就職 3. 転勤・転職 4. 結婚 5. 親からの自立 6. その他 ()	1. 農村, 山村, 漁村 2. 地方小都市 3. 県庁所在地, それと同等以上の大都市

問 26 あなたと同居している方の有無についておたずねします。あなたは、(1)どなたかと同居していますか。同居者がいる場合は、(2)同居者の内訳について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。兄弟姉妹, 友人, その他に該当する方がいる場合は、()内に人数もご記入ください。

(1) 同居者の有無	(2) 同居者の内訳
1. 同居者がいる  2. 同居者はいない	1. 父親 2. 母親 3. 祖父 4. 祖母 5. 兄弟姉妹 → () 人 6. 友 人 → () 人 7. 恋 人 8. その他 → () 人

【父親や母親と同居している方におたずねします。別居している方は問 29 へお進みください。】

問 27 あなたは、(1)親元を離れて生活したいと考えていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。1もしくは2と回答した方は、(2)親元を離れて生活したい理由についても、あなたの考えに最も近い番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 別居の意思	(2) 別居したい理由
1. 今すぐ離れたいと考えている 2. いずれ離れたいと考えている  3. 今は考えていないが、以前考えたことがある 4. 離れたいとは考えたことはない	1. 一緒に暮らしたい人がいるから 2. 親や家族と一緒に暮らすのが嫌だから 3. 自立した生活を経験してみたいから 4. 自宅からでは通勤や通学が困難だから 5. その他 ()

問 28 あなたは親との同居に満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ← 不満 満足 →
--

問 29 あなたは、親の家計に、平均して毎月いくらくらい繰り入れていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

0. なし	4. 7～10万円未満
1. 1千円～3万円未満	5. 10～15万円未満
2. 3～5万円未満	6. 15～20万円未満
3. 5～7万円未満	7. 20万円以上→約_____万円

問 30 あなたが親から受けた金銭的援助（小遣い、仕送り、贈与、貸金など）は、この一年間に毎月平均しておよそどのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。なお、学費は除いてお答えください。

0. なし	4. 7～10万円未満
1. 1千円～3万円未満	5. 10～15万円未満
2. 3～5万円未満	6. 15～20万円未満
3. 5～7万円未満	7. 20万円以上→約_____万円

問 31 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をつけてください。

(1)住居の種類	(2)持ち家の所有者
1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンションなど） 3. 賃貸（一戸建て） 4. 賃貸（アパート・マンションなど） 5. 社宅・公務員宿舎など 6. その他（ ）	1. あなた 2. あなたの親 3. その他 ※共有名義の場合、あてはまる方すべてに○をつけてください。

問 32 あなたが、(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校と、(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれあてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年について数字をご記入ください。

(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校	(2)卒業・在学の別	(3)卒業年
1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校（高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院 7. その他（ ）	1. すでに卒業 2. 現在在学中（休学含む）	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年

問 33 あなたが今までに通学したすべての学校について、公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	1 公 立	2 私 立	3 国 立
a. 小 学 校	1	2	3
b. 中 学 校	1	2	3
c. 高 校	1	2	3
d. 専修学校	1	2	3
e. 短大・高専	1	2	3
f. 大 学	1	2	3
g. 大 学 院	1	2	3

問 34 昨年のあなたの収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に記入してください。なお、「14. その他」にあてはまる場合には、差しつかえなければ具体的な金額をご記入ください。

1. なし	9. 450～550 万円未満
2. 1～50 万円未満	10. 550～650 万円未満
3. 50～100 万円未満	11. 650～750 万円未満
4. 100～130 万円未満	12. 750～850 万円未満
5. 130～150 万円未満	13. 850～1000 万円未満
6. 150～250 万円未満	14. <u>1000 万円以上</u>
7. 250～350 万円未満	↳ 約 _____ 万円
8. 350～450 万円未満	

問 35 差しつかえなければ、あなたが住んでいる町の番号に一つだけ○をつけてください。町番号については、下表をご参照ください。

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 13 ・ 14

■ 町番号表（五十音順）

ア	カ	サ	天神町 1	初沢町 2	みなみ野 12
暁町 1	鹿島 4	左入町 11	廿里町 2	東浅川町 2	宮下町 11
旭町 1	加住町 11	散田町 6	戸吹町 11	東中野 4	美山町 10
東町 1	片倉町 12	下恩方町 9	ナ	兵衛 12	明神町 1
石川町 14	叶谷町 8	下柚木 3	中町 1	日吉町 1	めじろ台 6
泉町 8	上巻分方町 8	城山手 6	長沼町 13	平岡町 1	元八王子町 8
犬目町 10	上恩方町 9	新町 1	中野上町 1	富士見町 1	元本郷町 1
上野町 1	上川町 10	諏訪町 8	中野山王 1	別所 5	元横山町 1
打越町 13	上柚木 3	千人町 1	中野町 1	堀之内 3	ヤ
宇津木町 14	川口町 10	タ	長房町 6	本郷町 1	八木町 1
宇津貫町 12	川町 8	台町 1	中山 3	本町 1	谷野町 11
梅坪町 11	北野台 13	大楽寺町 8	七国 12	マ	山田町 6
裏高尾町 2	北野町 13	平町 14	並木町 6	松が谷 4	鎌水 5
追分町 1	絹ヶ丘 13	高尾町 2	橋原町 10	松木 5	八日町 1
大塚 4	清川町 1	高倉町 14	南陽台 3	丸山町 14	横川町 8
大船町 7	桐田町 7	高月町 11	西浅川町 2	三崎町 1	横山町 1
大谷町 14	久保山町 14	滝山町 11	西片倉 12	みつい台 11	四谷町 8
大横町 1	越野 3	館町 7	西寺方町 9	緑町 1	万町 1
大和田町 1	小比企町 12	田町 1	式分方町 8	南浅川町 2	
小門町 1	小宮町 14	丹木町 11	ハ	南大沢 5	
尾崎町 11	子安町 1	寺田町 7	狭間町 6	南新町 1	
小津町 9		寺町 1	八幡町 1	南町 1	

◆この調査の内容に関連してご意見・ご要望がありましたら、何でもご記入ください。

調査票の記入は以上で終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。
誠に勝手ながら、平成15年12月17日(水)までにご投かんくださるようお願い申し上げます。

厚生労働科学研究費補助金
政策科学推進研究事業
八王子市「少子化に関する市民調査」
結果報告書

少子化研究会編

100-0011 千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階

国立社会保障・人口問題研究所 守泉理恵（編集担当）

発行 2004年3月